



## 本物を知る・体験する大切さ！

校長 石踊 晴元

早いもので明日から弥生（3月）。来週6日は二十四節気の一つ『啓蟄』を迎えます。ここ数日は晴天に恵まれ日中は春の陽気を思わせるような暖かい日が続いています。校長室前の梅の木は六分咲きの薄ピンク色の花で、菜の花は黄色の花で彩られ、春の訪れを私たちに告げているようです。

さて、「百聞は一見にしかず」ということわざがあります。人から何度も聞くより、一度実際に自分の目で見る方が確かであり、よく理解することができるという意味です。ですから、学校では体験活動を重要視しています。体験活動は、子供たちの主体的な学習効果を高め、子供たちの無限の可能性を開発するキャリア教育につながる学習活動だと考えています。

自分が興味・関心のあること、得意なこと、好きなこと等に関しては、進んで取り組む姿が見られますが、反対に自分に興味・関心がないこと、不得手なこと、苦手なこと等に関しては躊躇する姿が見られます。私は何度もこのような経験をしています。今思い起こせば、「残念なことをした。」と後悔します。子供たちには、私の二の舞になってもらいたくないという思いで、体験活動を重視した学習指導を心がけてきました。

一つの体験が経験となり、経験を重ねることで、自分の知識が広がり深まり、生きる知恵の引き出しが増え、豊かな人生につながるのではないかと考えています。これこそ、まさにキャリア教育ではないかと自分では勝手に思っています。

そのようなことから、3学期も多くの体験活動を実施しました。

### ☆お魚教室参加

滅多に見ることのできないカンパチの解体ショーを見たり、実際に自分で切って刺身にしたり、魚料理を食べたりして、魚について学習しました。普段スーパーでパック売りされている魚しか見ていなかった子にとって貴重な体験になったと思います。この体験がきっかけで、魚料理が苦手だった子も自分で調理した刺身はおいしく食べられたようです。漁業や魚料理に興味・関心をもってもらえたらと願っています。

### ☆県下一周駅伝大会応援

第一中継所近くで応援しました。10kmを完走し全力を出し切った選手が第2走者に襷を渡す姿、襷をもらって走り出す選手の様、応援する地域の方々の姿から、70年続いている県下一周駅伝の素晴らしさを肌で感じ、駅伝や長距離走に興味・関心を持ち、持久走の練習につなげてもらえたらと願っています。

### ☆公道サイクリング

やまびこタイム（総合的な学習の時間）の活動で、池田農村公園、旧ひかり保育園、旗山神社を通る公道を走りました。自転車をこぎながら自然豊かな景色を堪能できるのは池田ならではだと思います。これを機にふるさと池田の素晴らしさに気付いてもらえたらと願っています。

本物に触れ、本物を知り、体験することは、想像以上に可能性を引き出せるパワーがあると思います。ちなみに、「百聞は一見にしかず」に続きがあることをご存じですか？「百聞は一見にしかず」→「百見は一考にしかず」→「百考は一行にしかず」→「百行は一果にしかず」→「百果は一幸にしかず」→「百幸は一皇にしかず」だそうです。

